

かながわ発・中高生のためのサイエンスフェア

神奈川県政策局政策部総合政策課 鎌田 明日香

かながわ発・中高生のためのサイエンスフェアは、神奈川県と県内に立地している理工系の大学や企業等と共同で毎年開催しているイベントで、平成28年度で8回目を迎える。各出展団体のブースでは、最先端研究の実演や体験型の実験を行っている。科学の不思議や理工系の魅力を県内の中高生に直接体験してもらうことで、理工系大学への進学を促進し、神奈川県の理工系人材のすそ野の拡大を目指す。

1 開催の経緯

子どもたちの「理科離れ」が指摘される中、将来の科学技術を担う人材や産業・社会基盤を支える人材を育成するため、子どもたちの科学技術に対する興味関心を喚起する取組みの必要性は、神奈川県と県内理工系大学との間での共通認識となっていた。

そこで、神奈川県と県内理工系大学とが連携し、子どもたちが科学技術に触れる機会を作り、科学への理解増進を深め、将来の理工系人材育成の一助となることを目的として、平成21年度に「かながわ発・中高生のための大学セミナー」として第1回目のイベントが開催された。

2 かながわ発・中高生のための大学セミナー

神奈川県と県内の理工系10大学等による、講演や実験コーナー等を構えたイベントで、横浜駅至近の新都市ホールを会場とし、2日間の開催で、延べ800人の来場者があった。

手探りの中で始めた第1回目のイベントであったが、来場者から「理工系大学へ進学できるよう頑張りたいと思った」等の感想が寄せられ、イベント開催の手ごたえを感じることができた。

3 かながわ発・中高生のためのサイエンスフェア

平成22年よりイベントの名称を「かながわ発・中高生のためのサイエンスフェア」に変更した。

また、同年より、大学卒業後の理工系人材の活躍の場を中高生に知ってもらうため、神奈川県内に事業所を構えるものづくり企業による出展も始まった。

各大学や企業等による実演・体験ブースでは、体験型の実験や最先端研究の実演などが行われ、例年、来場者から高い評価を得ている。

来場者数も開催回数を重ねるごとに増加しており、平成27年度には約2,500人の来場者を迎えるまでとなっている。



サイエンスフェア会場の様子



体験型の実験に参加する中高生の様子

4 平成27年度かながわ発・中高生のためのサイエンスフェア

(1) 開催概要

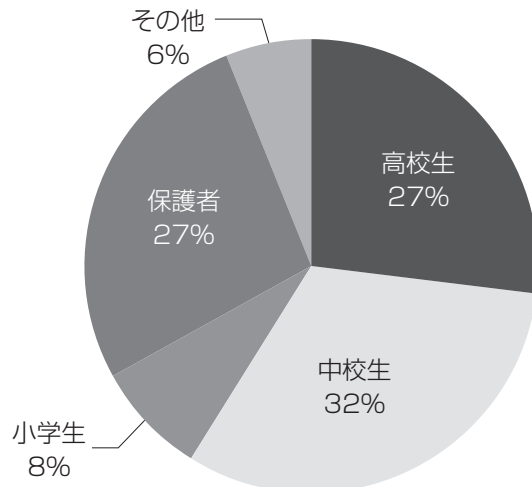
平成27年7月11日（土）10時～17時30分、新都市ホールにて開催。入場無料。出展団体は大学、企業等の20団体。来場者数は約2,500人。

(2) 展示内容

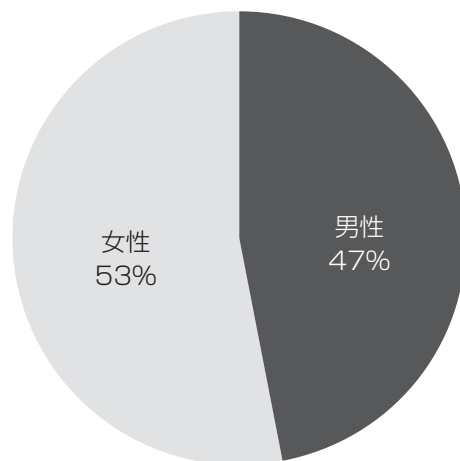
団体名	内 容
青山学院大学	タンパク質について知ろう！
麻布大学	ウシとブタのレプリカ模型を用いた獣医臨床技術にトライ
神奈川大学	数学の世界はアニメでわかる…かも（笑）
神奈川工科大学	家電の解体ショー
関東学院大学	大切な電気について学ぼう
北里大学	コガネムシから液晶ディスプレイまで
相模女子大学	測ってみよう！ 飲み物の中の糖分、塩分
桐蔭横浜大学	医療技術体験「カラダを治す」
東海大学	光の不思議をみてみよう
東京工業大学	花の色を化学しよう！
東京工芸大学	科学の目で見よう 色彩を演出する（カラーミキサー）＆原子・分子の世界を探索する
東京都市大学	構造物の共振と免震デバイスによる長周期化
東京農業大学	きて、みて、かんじて～他者の理解とコミュニケーション～
日本大学生物資源科学部	日本大学発技術で進める湘南の新食品開発への取り組み
横浜国立大学	ヒトのメカニズムを知ってヒトを支援しよう
横浜国立大学	あなたは知っている？小麦粉雑学！
(公財)神奈川科学技術アカデミー	光の力で、快適生活！
(国研)宇宙航空研究開発機構	熱く濃い金星の世界をみてみよう！
味の素(株)	食と健康のサイエンス
三菱日立パワーシステムズ(株)	電気ってどうやって作られるの？

(3) 来場者アンケート結果（抜粋）

① 参加者の内訳



② 参加者の男女比



③ サイエンスフェアへの感想

- ・興味の湧く出し物が多く参考になりました。理工系は難しそうですが、奥が深く達成感ありそうでした。
- ・理工系の仕事のイメージが分かり、自分も目指したいと思った。等

5 最後に

神奈川県は、今後も、科学技術に対する子どもたちの興味・関心を高める取組みやその支援、将来を担う科学技術人材の育成、などを推進したいと考えている。

平成28年度も、7月16日（土）に新都市ホールにて「かながわ発・中高生のためのサイエンスフェア」を開催予定。